

消表対第249号
平成23年4月26日

株式会社市進ホールディングス
代表取締役 田代 英壽 殿

消費者庁長官 福嶋 浩彦
(公印省略)

不当景品類及び不当表示防止法第6条に基づく措置命令

貴社は、貴社の子会社が経営する学習塾等を通じて提供する大学入学試験（以下「大学入試」という。）受験対策の役務（以下「本件役務」という。）の取引について、不当景品類及び不当表示防止法（昭和37年法律第134号。以下「景品表示法」という。）第4条第1項の規定により禁止されている同項第1号に規定する不当な表示を行っていたので、同法第6条の規定に基づき、次のとおり命令する。

1 命令の内容

(i) 貴社は、貴社の子会社が経営する学習塾等（以下「市進グループ学習塾」という。）を通じて提供する大学入試受験対策用に開設した講座等の受講生（以下「市進グループ学習塾の受講生」という。）の募集に係る表示に関して、次に掲げる事項を速やかに一般消費者に周知徹底しなければならない。この周知徹底の方法については、あらかじめ、消費者庁長官の承認を受けなければならない。

ア 平成22年5月及び同年10月に配布した高校生向けパンフレット及び中学生向けパンフレット並びに同年6月22日、同年7月6日及び同年8月23日にそれぞれ東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県及び茨城県に所在する新聞販売店を通じて一般日刊紙に折り込んで配布したチラシにおいて、市進グループ学習塾の受講生の平成22年度大学入試の合格実績（以下「平成22年度大学合格実績」という。）が、別表1「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりである旨を表示していたこと。

イ 前記アについて、実際には、市進グループ学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表1「実際の市進グループ学習塾の受講生の合格者数」欄記載のとおりであり、他の事業者が経営する学習塾が大学入試受験対策用に開設した講座の受講生（以下「他の事業者が経営する学習塾の受講生」という。）の平成22年度大学合格実績を加算していたものであったこと。

ウ 平成22年4月から同年12月までの間市進グループ学習塾内に掲示したポスター及び貴社のウェブサイトにおいて、「市進予備校」と称する学習塾（以下「市進予備校」という。）において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生（以下「市進予備校の受講生」という。）及び市進グループ学習塾における「市

進ウイングネット」と称する映像授業配信システムを利用した大学入試受験対策の映像授業（以下「ウイングネット映像授業」という。）の受講生の平成22年度大学合格実績が、別表2「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりである旨を表示していたこと。

エ 前記ウについて、実際には、市進予備校の受講生及び市進グループ学習塾におけるウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表2「実際の市進予備校の受講生及び市進グループ学習塾におけるウイングネット映像授業の受講生の合格者数」欄記載のとおりであり、他の事業者が経営する学習塾の受講生及び市進グループ学習塾の受講生であってウイングネット映像授業を受講していない者の平成22年度大学合格実績を加算していたものであったこと。

オ 前記ア及びウの表示は、本件役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すものであり、景品表示法に違反するものであること。

- (2) 貴社は、今後、本件役務又はこれと同種の役務の取引に関し、前記(1)記載の表示と同様の表示が行われることを防止するために必要な措置を講じ、これを自社の役員及び従業員に周知徹底しなければならない。
- (3) 貴社は、今後、本件役務又はこれと同種の役務の取引に関し、前記(1)記載の表示と同様の表示を行うことにより、当該役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示す表示をしてはならない。
- (4) 貴社は、前記(1)に基づいて行った周知徹底及び前記(2)に基づいて採った措置について、速やかに文書をもって消費者庁長官に報告しなければならない。

2 事実

(1) 株式会社市進ホールディングス（以下「市進ホールディングス」という。）は、千葉県市川市八幡二丁目3番11号に本店を置き、自社の子会社である株式会社市進、市進ウイングネット及び株式会社個学舎が経営する学習塾等を通じて、本件役務を提供する事業者である。

(2)ア 株式会社市進は「市進学院」と称する学習塾及び市進予備校を、株式会社個学舎は「個太郎塾」と称する学習塾及び「市進チューターバンク」と称する家庭教師派遣事業を営み、市進ウイングネットは「市進ウイングネット」と称する映像授業配信システムを通じてウイングネット映像授業を供給している。

市進ウイングネットは、ウイングネット映像授業を、「市進学院」と称する学習塾及び市進予備校並びに「個太郎塾」と称する学習塾の約6割の教室に提供し、また、市進ウイングネットとウイングネット映像授業の利用契約を締結している事業者が経営する学習塾（以下「ウイングネット加盟塾」という。）に提供している。

イ 株式会社ウィザス（以下「ウィザス」という。）は、大阪府中央区備後町三丁目6番2号KFセンタービルに本店を置き、大学入試受験対策の学習塾を営む事業者である。

市進ウイングネットは、ウィザスとウイングネット映像授業の利用契約を締結し、ウィザスが経営する学習塾の一部の教室に、ウイングネット映像授業を提供している。

ウ 市進ホールディングスは、市進グループ学習塾の受講生及びウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績を合算した数値を、自社が作成する広告に掲載することを決定し、自社の各子会社に、市進グループ学習塾の平成22年度大学合格実績を報告させた。

市進ウイングネット及びウィザスは、ウィザスが経営する学習塾を除くウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生、ウィザスが経営する学習塾において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生（以下「ウィザスが経営する学習塾の受講生」という。）及び市進グループ学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績を合算した数値を、それぞれ、自社が作成する広告に掲載することを決定した。

エ 市進ウイングネットは、市進ホールディングスに対し、ウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生及び市進グループ学習塾の受講生並びにウィザスが経営する学習塾の受講生であってウイングネット映像授業を受講していない者の平成22年度大学合格実績を合算した数値を、ウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績として報告した。

市進ホールディングスは、自社の子会社からの報告を、市進グループ学習塾の受講生及びウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績として取りまとめた。

(3)ア 市進ホールディングスは、平成22年5月及び同年10月に配布した高校生向けパンフレット（別添写し1）及び中学生向けパンフレット並びに同年6月22日、同年7月6日及び同年8月23日にそれぞれ東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県及び茨城県に所在する新聞販売店を通じて一般日刊紙に折り込んで配布したチラシ（別添写し2）において、「2010年春 市進教育グループ 市進ウイングネット 主要大学合格実績（抜粋）」等と題し、別表1「合格実績として記載した数値」欄記載のとおり平成22年度大学合格実績を表示していた。

なお、当該パンフレット及び当該チラシには、ウイングネット映像授業が、ウイングネット加盟塾に提供されている旨は記載されていない。

イ 前記アの表示に接した者は、市進グループ学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表1「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりであると認識するところ、実際には、市進グループ学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表1「実際の市進グループ学習塾の受講生の合格者数」欄記載のとおりであり、ウィザスが経営する学習塾の受講生及びウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績を加算していたものであった。

(4)ア 市進ホールディングスは、平成22年4月から同年12月までの間市進グループ

塾に掲示したポスター（別添写し3）及び自社ウェブサイト（別添写し4）において、「市進予備校 市進ウイングネット 2010年春 主要大学 合格実績」等と題し、別表2「合格実績として記載した数値」欄記載のとおり平成22年度大学合格実績を表示していた。

なお、当該ポスター及び当該ウェブサイトには、ウイングネット映像授業が、ウイングネット加盟塾に提供されている旨は記載されていない。

イ 前記アの表示に接した者は、市進予備校の受講生及び市進グループ学習塾におけるウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表2「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりであると認識するところ、実際には、市進予備校の受講生及び市進グループ学習塾におけるウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表2「実際の市進予備校の受講生及び市進グループ学習塾におけるウイングネット映像授業の受講生の合格者数」欄記載のとおりであり、ウィザスが経営する学習塾の受講生、ウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生及び市進グループ学習塾の受講生であってウイングネット映像授業を受講していない者の平成22年度大学合格実績を加算していたものであった。

3 法令の適用

前記事実によれば、市進ホールディングスは、本件役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すことにより、不当に顧客を誘引し、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれがあると認められる表示をしていたものであり、この表示は、景品表示法第4条第1項第1号に該当するものであって、かかる行為は、同項の規定に違反するものである。

4 法律に基づく教示

(1) 行政不服審査法（昭和37年法律第160号）第57条第1項の規定に基づく教示

この処分について不服がある場合には、行政不服審査法第6条の規定に基づき、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、書面により消費者庁長官に対し異議申立てをすることができる。

(2) 行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）第46条第1項の規定に基づく教示

訴訟により、この処分の取消しを求める場合には、行政事件訴訟法の規定により、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、国（代表者法務大臣）を被告として、この処分の取消しの訴えを提起することができる。

（注1）この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、この処分の日から1年を経過すると、この処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。

（注2）異議申立てをして決定があった場合には、この処分の取消しの訴えは、その決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することが

できる。ただし、その決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、その決定の日から1年を経過するとこの処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。

大学名	合格実績として記載した数値			実際の市進グループ 学習塾の受講生の合 格者数
	高校生向け パンフレット	中学生向け パンフレット	チラシ	
東京大学	43	43	43	15
京都大学	33	33	33	1
東京工業大学	15	15	—	8
早稲田大学	211	211	211	166
慶應義塾大学	105	105	105	72
上智大学	77	77	77	64
東京理科大学	197	197	197	165
立教大学	154	154	154	127
明治大学	221	221	221	191
青山学院大学	69	69	69	54
中央大学	113	113	113	87
法政大学	226 (注1)	226	226	191
国際基督教大学	6	6	—	4
学習院大学	76	76	76	66
お茶の水女子大学	6	6	—	5
東京外国語大学	9	9	—	5
東京医科歯科大学	5	5	—	1
千葉大学	33	33	—	24
首都大学東京	11	11	—	8
大阪大学	47	47	—	1
北海道大学	16	16	—	0
東北大学	15	15	—	6
名古屋大学	11	11	—	0
神戸大学	23	23	—	0
九州大学	9	9	—	1
筑波大学	18	18	—	13
埼玉大学	17	17	—	14
茨城大学	7	—	—	6
東京学芸大学	7	7	—	6
横浜国立大学	6	—	—	3
東京農工大学	10	10	—	6
広島大学	12	12	—	0
静岡大学	8	—	—	0
信州大学	11	—	—	5
大阪教育大学	15	—	—	0
大阪市立大学	23	23	—	0
立命館大学	115	115	—	4
同志社大学	146	146	—	3
関西大学	219	219	—	2
関西学院大学	116	116	—	1
南山大学	28	28	—	0
岡山大学	19	19	—	0
鳥取大学	6	6	—	0
山口大学	4	—	—	0

大学名	合格実績として記載した数値			実際の市進グループ 学習塾の受講生の合 格者数
	高校生向け パンフレット	中学生向け パンフレット	チラシ	
香川大学	24	24	—	1
愛媛大学	22	22	—	1
徳島大学	14	14	—	0
和歌山大学	17	17	—	0
三重大学	11	—	—	0
高知大学	5	—	—	0
成蹊大学	54	54	—	45
成城大学	38	38	—	32
明治学院大学	52	52	52	42
順天堂大学	19	19	—	10
昭和大学	11	—	—	7
東京都市大学	80	80	—	74
芝浦工業大学	90	90	90	80
東京薬科大学	14	14	—	13
明治薬科大学	8	—	—	6
東京電機大学	77	77	—	65
東邦大学	64	64	64	56
國學院大学	45	45	—	39
神奈川大学	35	35	—	15
獨協大学	122	122	—	106
武蔵大学	67	67	—	64
東京女子大学	25	25	—	19
津田塾大学	14	14	—	11
日本女子大学	50	50	—	44
学習院女子大学	19	19	—	16
実践女子大学	30	30	—	24
共立女子大学	41	41	—	36
大妻女子大学	46	46	—	39
昭和女子大学	56	56	—	51
清泉女子大学	12	12	—	10
聖心女子大学	10 (注1)	—	—	6
跡見学園女子大学	39	—	—	35
フェリス女学院大学	7	—	—	6
日本大学	409	409	409	339
専修大学	75	75	75	50
駒澤大学	153	153	153	134
東洋大学	318	318	318	273
工学院大学	53	53	—	47
千葉工業大学	145	145	—	122
北里大学	24	24	—	18
玉川大学	33	33	—	28
神田外語大学	40	40	—	33
東京農業大学	100	100	—	81
東海大学	74	74	—	43
桜美林大学	33	33	—	21

大学名	合格実績として記載した数値			実際の市進グループ 学習塾の受講生の合 格者数
	高校生向け パンフレット	中学生向け パンフレット	チラシ	
文教大学	65	65	—	43
拓殖大学	28	28	—	19
亜細亜大学	58	58	—	51
麗澤大学	29	29	—	25
帝京大学	137	137	—	82
東京経済大学	57	57	—	50
立正大学	108	108	—	89
東京家政大学	64	64	—	59
東京国際大学	29	—	—	14
国土舘大学	74	74	—	62
城西大学	34	34	—	24
大正大学	34	—	—	22
千葉商科大学	33	—	—	26
明星大学	70	—	—	50
大東文化大学	111	111	—	88
明海大学	26	—	—	10
和洋女子大学	34	—	—	32
東京慈恵会医科大学	—	15	—	0
京都産業大学	—	38	—	0
近畿大学	—	174	—	1
甲南大学	—	46	—	0
龍谷大学	—	62	—	0
淑徳大学	—	36	—	23
杏林大学	—	16	—	11
武蔵野大学	—	26	—	21
関東学院大学	—	27	—	11
中京大学	—	27	—	0
同志社女子大学	—	43	—	0
帝京平成大学	—	56	—	47
文京学院大学	—	38	—	27
城西国際大学	—	24	—	13

注1 法政大学については、平成22年5月に配布したパンフレットには「225」、同年10月に配布したパンフレットには「226」と記載し、また、聖心女子大学については、同年5月に配布したパンフレットには「9」、同年10月に配布したパンフレットには「10」と記載していた。

注2 「—」は、合格実績を記載していなかったものである。

大学名	合格実績として記載した数値		実際の市進予備校の受講生及び市進グループ学習塾におけるウイングネット映像授業の受講生の合格者数
	ポスター	ウェブサイト	
東京大学	43	43	15
京都大学	32	33	1
東京工業大学	15	15	8
早稲田大学（注1）	208	211	163
慶應義塾大学	105	105	67
上智大学	77	77	63
大阪大学	45	47	1
名古屋大学	11	11	0
千葉大学	33	33	24
東京外国語大学	9	9	5
東京医科歯科大学	5	5	1
お茶の水女子大学	6	6	4
首都大学東京	10	11	7
筑波大学	18	18	12
北海道大学	15	16	0
東北大学	13	15	6
神戸大学	22	—	0
九州大学	9	9	0
大阪市立大学	21	—	0
東京理科大学	197	197	157
埼玉大学	16	17	14
東京学芸大学	7	7	6
東京農工大学	10	10	6
国際基督教大学	6	6	4
立教大学	154	154	121
明治大学	221	221	181
青山学院大学	69	69	49
中央大学	113	113	83
法政大学	225	226	185
同志社大学	134	146	2
関西大学	201	219	2
関西学院大学	107	116	1
立命館大学	109	115	4
学習院大学	76	76	62
成蹊大学	54	54	43
成城大学	38	38	32
明治学院大学	52	52	39
広島大学	12	—	0
岡山大学	19	—	0
和歌山大学	16	—	0
鳥取大学	6	—	0
徳島大学	14	—	0
愛媛大学	20	—	1
香川大学	23	—	1

大学名	合格実績として記載した数値		実際の市進予備校の受講生及び市進グループ学習塾におけるウイングネット映像授業の受講生の合格者数
	ポスター	ウェブサイト	
東京慈恵会医科大学	15	—	0
順天堂大学	18	19	11
東京都市大学	80	80	69
芝浦工業大学	90	90	73
東京薬科大学	14	14	12
東京電機大学	77	77	61
東邦大学	64	64	50
獨協大学	122	122	103
神奈川大学	35	35	15
國學院大学	45	45	38
武蔵大学	67	67	61
津田塾大学	14	14	11
日本女子大学	50	50	39
東京女子大学	25	25	18
学習院女子大学	19	19	15
日本大学	406	409	301
東洋大学	315	318	265
駒澤大学	153	153	131
専修大学	73	75	45
京都産業大学	32	38	0
近畿大学	169	174	1
甲南大学	46	46	0
龍谷大学	59	62	0
南山大学	28	—	0
実践女子大学	30	—	23
共立女子大学	41	—	34
大妻女子大学	46	—	37
昭和女子大学	56	—	48
清泉女子大学	12	—	9
北里大学	23	—	18
工学院大学	53	—	41
千葉工業大学	145	—	101
東京農業大学	100	—	74
神田外語大学	40	—	25
玉川大学	33	—	25
東海大学	74	—	35
桜美林大学	33	—	19
文教大学	63	—	40
拓殖大学	28	—	16
亜細亜大学	58	—	47
帝京大学	136	—	74
麗澤大学	29	—	22
東京経済大学	57	—	46
立正大学	108	—	89
東京家政大学	64	—	54

大学名	合格実績として記載した数値		実際の市進予備校の受講生及び市進グループ学習塾におけるウイングネット映像授業の受講生の合格者数
	ポスター	ウェブサイト	
国土館大学	74	—	59
城西大学	34	—	23
大東文化大学	111	—	87
産業能率大学	22	—	21
淑徳大学	36	—	21
杏林大学	16	—	10
武蔵野大学	26	—	15
関東学院大学	27	—	11
中京大学	27	—	0
同志社女子大学	39	—	0
帝京平成大学	56	—	42
文京学院大学	38	—	25
城西国際大学	24	—	12
昭和大学	—	11	7
明治薬科大学	—	8	5
茨城大学	—	7	5
横浜国立大学	—	6	3
電気通信大学	—	6	5
横浜市立大学	—	3	1

注1 ポスターには、作成時点で判明していた合格実績が、ウェブサイトには確定した合格実績が記載されたため、同じ大学であっても合格実績として記載された数値が異なる場合がある。

注2 「—」は、合格実績を記載していなかったものである。

合格実績

2010年春 市進教育グループ 主要大学合格実績(抜粋)
市進ウイングネット

国公立・私立大学

東京大学/43名	立命館大学/115名	白百合女子大学/17名
京都大学/33名	同志社大学/146名	清泉女子大学/12名
一橋大学/6名	関西大学/219名	聖心女子大学/10名
東京工業大学/15名	関西学院大学/116名	跡見学園女子大学/39名
早稲田大学/211名	南山大学/28名	フェリス学院大学/7名
慶應義塾大学/105名	岡山大学/19名	東洋英和女学院大学/4名
上智大学/77名	鳥取大学/6名	女子栄養大学/5名
東京理科大学/197名	山梨大学/4名	日本大学/409名
立教大学/154名	香川大学/24名	専修大学/75名
明治大学/221名	愛媛大学/22名	駒澤大学/153名
青山学院大学/69名	徳島大学/14名	東洋大学/318名
中央大学/113名	和歌山大学/17名	工学院大学/53名
法政大学/226名	三重大学/11名	千葉工業大学/145名
国際基督教大学/6名	高知大学/5名	北里大学/24名
学習院大学/76名	成蹊大学/54名	玉川大学/33名
お茶の水女子大学/6名	名城大学/38名	神田外語大学/40名
東京外国語大学/9名	明治学院大学/52名	東京農業大学/100名
東京医科歯科大学/5名	明天堂大学/19名	東海大学/74名
千葉大学/33名	昭和大学/11名	桜美林大学/33名
首都大学東京/11名	京都市大学/80名	文教大学/65名
大阪大学/47名	芝浦工業大学/90名	拓殖大学/28名
北海道大学/16名	東京薬科大学/14名	亜細亜大学/58名
東北大学/15名	明治薬科大学/8名	麗澤大学/29名
名古屋大学/11名	東京電機大学/77名	帝京大学/137名
神戸大学/23名	東邦大学/64名	東京経済大学/57名
九州大学/9名	國學院大学/45名	立正大学/108名
筑波大学/18名	神奈川大学/35名	東京家政大学/64名
埼玉大学/17名	星薬科大学/8名	東京国際大学/29名
茨城大学/7名	獨協大学/122名	国士舘大学/74名
東京学芸大学/7名	武蔵大学/67名	城西大学/34名
横浜国立大学/6名	東京女子大学/25名	大正大学/34名
東京農工大学/10名	津田塾大学/14名	千葉商科大学/33名
電気通信大学/6名	日本女子大学/50名	明星大学/70名
広島大学/12名	学習院女子大学/19名	大東文化大学/111名
静岡大学/8名	実践女子大学/30名	産業能率大学/22名
信州大学/11名	共立女子大学/41名	明海大学/26名
大阪教育大学/15名	大妻女子大学/46名	和洋女子大学/34名
大阪府立大学/23名	昭和女子大学/56名	ほか多数

9月新学期スタート



市進の学びMAX
集団授業 個別指導 映像授業
効果の高い方法、効果の高い組み合わせで学習していくことができます。

小学部

楽しく学ぶ。ためして ナットク!

子どもたちの興味を引くテーママがいっぱい

サイエンスマイスター
理科実験観察 01 02 03 04

楽しみながら科学の目と知見を養う3ステップ
①予習 → ②実験・観察 → ③結果をこぼにする

2月20日(木)は毎週の授業もあつまる「学年・学年」についてお話を聞ける特別授業を行います。

中学部

難関高を目指すキミへ!

Z会・市進学院共通講座のご案内(中学部)

①開成高対策日曜講座(9/12日)より隔週全10回
会場:市進学院 市川校/市進学院 西日暮里教室 ※市進学院教室にも映像配信となります。

②学芸大附属高対策日曜講座 11月上旬スタート
会場:市進学院教室

③公立高対策講座 11月上旬スタート
会場:市進学院教室

※市進学院 市川校/市進学院 西日暮里教室 ※市進学院教室にも映像配信となります。

小学部

まずは、体験受講を体感してください。

コース	指導科目
小3 見つけて伸ばそう自分の力! ウィングキッズコース	算・国
小4 経験の連続学習スタート。中学受験総合コース	算・国
小4 小4から始める本格的な学習。学力強化コース	算・国
小5 本格的な受験勉強開始。中学受験総合コース	算・国・理・社
小5 自分を高める。目的を決める。学力強化コース	算・国
小5 公立中受験&進学コース	算・国・理・社
小6 中高一貫校受験コース	算・国・理・社
小6 公立中高一貫校受験&公立中進学コース	算・国・理・社

中学部

コース	指導科目
中1 英語も得意! 全てが輝く! なる学校生活。高校受験総合コース	数・英・国・理・社
中2 高校入試科目の多くは2年の範囲。高校受験総合コース	数・英・国・理・社
中3 進級合格後、進級に合わせた個別指導。高校受験総合コース	数・英・国・理・社
中1 学校の成績を上げ、6年一貫校生指導コース	数・英・国・理・社
中2 個別指導(個別授業)	数・英・国・理・社
中3 個別授業(6年一貫校生コース)、「個別ラボ」(映像授業)Z会最大マスターコース	数・英・国・理・社

高校部

コース	指導科目
高1 「設置」に加えて、「学習」が重要。本料コース	英・国・数
高2 大学受験から興味をもち、準備する。本料コース	英・国・数・物理・化学 生物・日本史・世界史
高3 いよいよ合格への準備。本料コース	英・国・数・物理・化学 生物・地学・日本史・世界史 地理・政経・福祉・倫理

ウィング個別ラボ
映像授業
「ウィングネット」
個別指導
「個別塾」

個別のペース&レベルに合わせて、伸びたい科目が受講可能。市進予備校の全授業(全レベル)が視聴できます。

Z会 + Z-KAI

市進チューターバンク(家庭教師派遣)
ご家庭でチューター(家庭教師)だけでなく、学習のご相談や指導スケジュールの確保など本部担当スタッフがサポートの連携も大切にし、お子様の学習状況を常に把握する体制を整えています。

東京都立高入試「2つの大切」

市進では都立高進学にむけ、「2つの大切」を学年・時期に応じてバランスよく生徒に実践させています。

大切1 「しっかり理解」「地道に努力」を学校テストの結果テストにつなげる

●内申は合格判定の資料としても使われます。
●入試は基本(中間・期末テストレベル)からの積み重ね。
●中間・期末テストで得点することが、学習への意欲へとつながります。

【市進生と一般生(教育委員会発表)の評定(5段階)比較、2010年春】

評定	市進生(国)	市進生(英)	市進生(数)	市進生(理)	市進生(社)	市進生(総合)	市進生(平均)	市進生(偏差値)	市進生(偏差値)	市進生(偏差値)	市進生(偏差値)	市進生(偏差値)	市進生(偏差値)	市進生(偏差値)	市進生(偏差値)
5	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
4	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%
3	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%
2	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%
1	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%

大切2 入試でしっかり得点できる学力の養成

●東京都立高入試システムでは学力検査の結果を重視しています。●難度の高い入試問題が特徴です。2009年292.3点(500点満点) 2010年286.5点(500点満点)

正答率の低い問題・応用レベルの問題の出題が激化している。

【市進】「全英」5科合計73.9点の差のわけは?

科目	市進生(国)	市進生(英)	市進生(数)	市進生(理)	市進生(社)	市進生(総合)	市進生(平均)
国語	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8
英語	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8
数学	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8
理科	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8
社会	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8
総合	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8	15.3	17.8
合計	73.9	73.9	73.9	73.9	73.9	73.9	73.9

市進では ①テスト前補習 ②テスト前質問 ③教科書別テスト対策プリント学習、等でお応えいたします。

お申し込み・お問い合わせは右記フリーダイヤルまで 市進学院/市進予備校 コールセンター
 市進学院 0120-80-0877 チューターバンク 0120-58-5854
 個別塾 0120-57-5060 月曜～土曜 13:30～20:30
 本部 0120-80-0877 本部 0120-58-5854

2010年春 中学/高校/大学 合格実績

主要 主要高校 主要大学

学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
成布院女子学院	12名	高尾女子学院	26名	東京大学	43名
早稲田大学	21名	早稲田大学	38名	早稲田大学	33名
早稲田大学	21名	早稲田大学	30名	早稲田大学	211名
早稲田大学	21名	早稲田大学	76名	早稲田大学	105名
早稲田大学	21名	早稲田大学	32名	早稲田大学	77名
早稲田大学	21名	早稲田大学	31名	早稲田大学	197名
早稲田大学	21名	早稲田大学	63名	早稲田大学	154名
早稲田大学	21名	早稲田大学	66名	早稲田大学	221名
早稲田大学	21名	早稲田大学	70名	早稲田大学	69名
早稲田大学	21名	早稲田大学	59名	早稲田大学	113名
早稲田大学	21名	早稲田大学	43名	早稲田大学	226名
早稲田大学	21名	早稲田大学	40名	早稲田大学	76名
早稲田大学	21名	早稲田大学	30名	早稲田大学	52名
早稲田大学	21名	早稲田大学	19名	早稲田大学	90名
早稲田大学	21名	早稲田大学	22名	早稲田大学	64名
早稲田大学	21名	早稲田大学	22名	早稲田大学	409名
早稲田大学	21名	早稲田大学	14名	早稲田大学	318名
早稲田大学	21名	早稲田大学	23名	早稲田大学	153名
早稲田大学	21名	早稲田大学	114名	早稲田大学	75名
早稲田大学	21名	早稲田大学	114名	早稲田大学	75名



市進予備校
市進ウイングネット

2010年春 主要大学 合格実績



東京大学 / 43名	明治大学 / 221名	獨協大学 / 122名	東京農業大学 / 100名
京都大学 / 32名	青山学院大学 / 69名	神奈川大学 / 35名	神田外語大学 / 40名
一橋大学 / 6名	中央大学 / 113名	國學院大学 / 45名	玉川大学 / 33名
東京工業大学 / 15名	法政大学 / 225名	武蔵大学 / 67名	東海大学 / 74名
早稲田大学 / 208名	同志社大学 / 134名	津田塾大学 / 14名	桜美林大学 / 33名
慶應義塾大学 / 105名	関西大学 / 201名	日本女子大学 / 50名	文教大学 / 63名
上智大学 / 77名	関西学院大学 / 107名	東京女子大学 / 25名	拓殖大学 / 28名
大阪大学 / 45名	立命館大学 / 109名	学習院女子大学 / 19名	亜細亜大学 / 58名
名古屋大学 / 11名	学習院大学 / 76名	日本大学 / 406名	帝京大学 / 136名
千葉大学 / 33名	成蹊大学 / 54名	東洋大学 / 315名	麗澤大学 / 29名
東京外国語大学 / 9名	成城大学 / 38名	駒澤大学 / 153名	東京経済大学 / 57名
東京医科歯科大学 / 5名	明治学院大学 / 52名	専修大学 / 73名	立正大学 / 108名
お茶の水女子大学 / 6名	広島大学 / 12名	京都産業大学 / 32名	東京家政大学 / 64名
首都大学東京 / 10名	岡山大学 / 19名	近畿大学 / 169名	国士舘大学 / 74名
筑波大学 / 18名	和歌山大学 / 16名	甲南大学 / 46名	城西大学 / 34名
北海道大学 / 15名	鳥取大学 / 6名	龍谷大学 / 59名	大東文化大学 / 111名
東北大学 / 13名	徳島大学 / 14名	南山大学 / 28名	産業能率大学 / 22名
神戸大学 / 22名	愛媛大学 / 20名	実践女子大学 / 30名	淑徳大学 / 36名
九州大学 / 9名	香川大学 / 23名	共立女子大学 / 41名	杏林大学 / 16名
大阪市立大学 / 21名	東京慈恵会医科大学 / 15名	大妻女子大学 / 46名	武蔵野大学 / 26名
東京理科大学 / 197名	順天堂大学 / 18名	昭和女子大学 / 56名	関東学院大学 / 27名
埼玉大学 / 16名	東京都市大学 / 80名	白百合女子大学 / 17名	中京大学 / 27名
東京学芸大学 / 7名	芝浦工業大学 / 90名	清泉女子大学 / 12名	同志社女子大学 / 39名
東京農工大学 / 10名	東京薬科大学 / 14名	北里大学 / 23名	帝京平成大学 / 56名
国際基督教大学 / 6名	東京電機大学 / 77名	工学院大学 / 53名	文京学院大学 / 38名
立教大学 / 154名	東邦大学 / 64名	千葉工業大学 / 145名	城西国際大学 / 24名

ほか多数

目標に合わせた
効率的な学習が可能

完全個別対応 Web授業

市進 ウイングネット

7つの特長

- 1 [マイスケジュール]** 部活と両立
学習進度、入試時期、単位取得状況、試験コース、履修科目をすべて受講予定に合わせた学習スケジュールを設定。自分のペースで学習を進め、部活や学校の生活が滞りません。単位取得も効率的です。
- 2 [マイカリキュラム]** 学習の得意課題にマッチ
ウイングネットでは、履修の進捗に合わせた学習メニューをご用意。得意な科目を重点的に学習し、苦手な科目も基礎から丁寧に学習できます。さらに、進捗に合わせて学習メニューを調整することも可能です。
- 3 [リピート受講]** 理解の定着
1科目を履修するまで、一度履修終了（卒業）を繰り返すことも可能です。理解が定着しない科目は、何度でも繰り返し受講いただけます。また、履修終了後も復習受講も可能です。
- 4 [速習受講]** 出願に備え
出願直前に受講する「速習受講」コースをご用意。履修終了後、最短で出願に備えられます。また、履修終了後も復習受講も可能です。

ウイングネットで 現役合格!

- 5 [マイベース学習]** 授業の生徒はキミ
1コマ1コマの授業でも、1科目で受講するのではなく、履修済みの科目で授業参加が可能です。
- 6 [受講中でも質問ができる]** 7×24
授業中だけでなく、いつでも24時間いつでも質問が可能なチャット機能をご用意。授業時間外でも質問が受け付けられます。授業の理解に役立つ情報がいつでも届きます。
- 7 [タスクテスト]** 理解度を確認
履修終了後、理解度を確認するためのタスクテストをご用意。理解度を確認し、必要に応じて復習受講も可能です。

小学生はこちら elementary school 中学生はこちら junior high school 高校生はこちら high school

2010年春の 大学受験 合格実績

おめでとう!!



市進教育グループ TOP > 合格実績 > 高校生の合格実績(大学受験)

中学受験の合格実績 高校受験の合格実績 大学受験の合格実績

私立大学 国公立大学

市進予備校・市進ウイングネット 2010年春 主要大学合格実績

私立大学

学校名	合格者数	学校名	合格者数
早稲田大	211名	東京薬科大	14名
慶應義塾大	105名	明治薬科大	8名
上智大	77名	東京電機大	77名
東京理科大	197名	東邦大	64名
立教大	154名	國學院大	45名
明治大	221名	神奈川大	35名
青山学院大	69名	星薬科大	8名
中央大	113名	獨協大	122名
法政大	226名	武蔵大	67名
国際基督教大	6名	津田塾大	14名
学習院大	76名	日本女子大	50名
同志社大	146名	東京女子大	25名
関西大	219名	学習院女子大	19名
関西学院大	116名	日本大	409名
立命館大	115名	東洋大	318名
成蹊大	54名	駒澤大	153名
成城大	38名	専修大	75名
明治学院大	52名	京都産業大	38名
順天堂大	19名	近畿大	174名
昭和大	11名	甲南大	46名
東京都市大	80名	龍谷大	62名
芝浦工業大	90名	ほか多数	

[ページの先頭へ](#)

資料請求
コース内容・カリキュラムや費用など、詳しい説明資料はこちらからご請求ください
➔ [こちらから](#)

市進教育グループ
デジタル案内書
➔ [こちらから](#)

入会までの流れ
➔ [こちらから](#)

🔍 **目的で探す**

ぴったりの
コースを探す

お近くの教室を探す
教室案内

📄 **関連情報**

受験情報

講座・季節講習

イベント

2010年春
合格実績

2010年
合格体験記

あんしんシステム

国公立大学

学校名	合格者数
東京大	43名
京都大	33名
一橋大	6名
東京工業大	15名
北海道大	16名
東北大	15名
名古屋大	11名
大阪大	47名
九州大	9名
お茶の水女子大	6名
東京外国語大	9名

学校名	合格者数
東京医科歯科大	5名
千葉大	33名
首都大学東京	11名
筑波大	18名
埼玉大	17名
茨城大	7名
東京学芸大	7名
横浜国立大	6名
東京農工大	10名
電気通信大	6名
横浜市立大	3名
ほか多数	

[ページの先頭へ](#)

提携先



市進の教育理念



市進教育グループのご案内

学びMAX 市進のえらべる教育システム
市進教育グループ

身近な教室で養う真の学力
市進学院

現役合格を叶える突破の実力
市進予備校

一人と向き合いじっくり伸ばす
個太郎塾

質の高い家庭教師がサポート
市進チューターバンク



通信活用
ひゃくてん丸

大学進学に特化したサポート校
市進ウイング高等学院

市進キャリアデザイン
プログラム



市進受験ガイド



大学情報を動画で配信



市進教育グループ
モバイルサイト
<http://www.ichishin.co.jp/m>



このサイトは、VeriSign
のSSLサーバ証明書を使
用して、お客様の個人情
報を保護しています

クリックして検証

消表対第250号
平成23年4月26日

株式会社市進ウイングネット

代表取締役 小笠原 宏司 殿

消費者庁長官 福嶋 浩彦

(公印省略)

不当景品類及び不当表示防止法第6条に基づく措置命令

貴社は、貴社が運営する映像授業配信システムを利用した大学入学試験（以下「大学入試」という。）受験対策の役務（以下「本件役務」という。）の取引について、不当景品類及び不当表示防止法（昭和37年法律第134号。以下「景品表示法」という。）第4条第1項の規定により禁止されている同項第1号に規定する不当な表示を行っていたので、同法第6条の規定に基づき、次のとおり命令する。

1 命令の内容

(i) 貴社は、貴社が運営する「市進ウイングネット」と称する映像授業配信システムを利用した大学入試受験対策の映像授業（以下「ウイングネット映像授業」という。）の受講生の募集に係る表示に関して、次に掲げる事項を速やかに一般消費者に周知徹底しなければならない。この周知徹底の方法については、あらかじめ、消費者庁長官の承認を受けなければならない。

ア 平成22年4月に貴社とウイングネット映像授業の利用契約を締結している事業者が経営する学習塾のうちウイングネット映像授業が提供されている学習塾（以下「ウイングネット加盟塾」という。）を通じて配布したパンフレット及び同年6月以降ウイングネット加盟塾内に掲示されたポスターにおいて、ウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学入試の合格実績（以下「平成22年度大学合格実績」という。）が、別表「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりであることを表示していたこと。

イ 実際には、ウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表「実際の合格者数」欄記載のとおりであり、株式会社市進ホールディングス（以下「市進ホールディングス」という。）の子会社が経営する学習塾等（以下「市進グループ学習塾」という。）において提供する大学入試受験対策用に開設した講座等の受講生（以下「市進グループ学習塾の受講生」という。）及び株式会社ウィザス（以下「ウィザス」という。）が経営する学習塾において提供する大学入試受験対策用の講座の受講生（以下「ウィザスが経営する学習塾の受講生」という。）であってウイングネット映像授業を受講していない者の平成22年度大学合格実績を加算していたものであったこと。

ウ 前記アの表示は、本件役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すものであり、景品表示法に違反するものであること。

- (2) 貴社は、今後、本件役務又はこれと同種の役務の取引に関し、前記(1)記載の表示と同様の表示が行われることを防止するために必要な措置を講じ、これを自社の役員及び従業員に周知徹底しなければならない。
- (3) 貴社は、今後、本件役務又はこれと同種の役務の取引に関し、前記(1)記載の表示と同様の表示を行うことにより、当該役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示す表示をしてはならない。
- (4) 貴社は、前記(1)に基づいて行った周知徹底及び前記(2)に基づいて採った措置について、速やかに文書をもって消費者庁長官に報告しなければならない。

2 事実

- (1) 株式会社市進ウイングネット（以下「市進ウイングネット」という。）は、東京都文京区本郷五丁目25番14号に本店を置き、ウイングネット映像授業の提供を行う事業者である。

- (2)ア 市進ホールディングスは、千葉県市川市八幡二丁目3番11号に本店を置き、自社の子会社が経営する学習塾等を通じて本件役務を提供する事業者である。

市進ホールディングスの子会社には、市進ウイングネット、「市進学院」と称する学習塾及び「市進予備校」と称する学習塾を経営する株式会社市進、「個太郎塾」と称する学習塾及び「市進チューターバンク」と称する家庭教師派遣業を営む株式会社個学舎等がある。

イ 市進ウイングネットは、「市進学院」と称する学習塾及び「市進予備校」と称する学習塾並びに「個太郎塾」と称する学習塾の約6割の教室に対し、ウイングネット映像授業を提供している。

ウ ウィザスは、大阪市中央区備後町三丁目6番2号KFセンタービルに本店を置き、大学入試受験対策の学習塾を営む事業者である。

市進ウイングネットは、ウィザスとウイングネット映像授業の利用契約を締結し、ウィザスが経営する学習塾のうち一部の教室に対してウイングネット映像授業を提供している。

エ 市進ウイングネット及びウィザスは、ウィザスが経営する学習塾を除くウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生、ウィザスが経営する学習塾の受講生及び市進グループ学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績を合算した数値を、それぞれ、自社が作成する広告に掲載することを決定した。

- (3)ア 市進ウイングネットは、平成22年4月にウイングネット加盟塾を通じて配布した「市進ウイングネット 2010夏期講習 講座ガイド」と題するパンフレット（別添写し1）及び同年6月以降ウイングネット加盟塾内に掲示されたポスター（別添写し2）において、「2010年春 市進ウイングネットグループ 主要大学合格者数速報」等と題し、別表「合格実績として記載した数値」欄記載のとおり平成

22年度大学合格実績を表示していた。

イ 前記アの表示に接した者は、ウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりであると認識するところ、実際には、ウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表「実際の合格者数」欄記載のとおりであり、市進グループ学習塾の受講生及びウィザスが経営する学習塾の受講生であってウイングネット映像授業を受講していない者の平成22年度大学合格実績を加算していたものであった。

3 法令の適用

前記事実によれば、市進ウイングネットは、本件役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すことにより、不当に顧客を誘引し、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれがあると認められる表示をしていたものであり、この表示は、景品表示法第4条第1項第1号に該当するものであって、かかる行為は、同項の規定に違反するものである。

4 法律に基づく教示

(1) 行政不服審査法（昭和37年法律第160号）第57条第1項の規定に基づく教示

この処分について不服がある場合には、行政不服審査法第6条の規定に基づき、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、書面により消費者庁長官に対し異議申立てをすることができる。

(2) 行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）第46条第1項の規定に基づく教示

訴訟により、この処分の取消しを求める場合には、行政事件訴訟法の規定により、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、国（代表者法務大臣）を被告として、この処分の取消しの訴えを提起することができる。

（注1）この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、この処分の日から1年を経過すると、この処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。

（注2）異議申立てをして決定があった場合には、この処分の取消しの訴えは、その決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができる。ただし、その決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、その決定の日から1年を経過するとこの処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。

大学名	合格実績として記載した数値		実際の合格者数
	パンフレット	ポスター	
東京大学	43	43	42
北海道大学	15	16	14
名古屋大学	11	11	10
九州大学	9	9	7
京都大学	32	33	11
東京工業大学	15	15	14
東北大学	13	15	14
大阪大学	45	47	20
筑波大学	18	18	16
岡山大学	—	19	17
香川大学	—	24	22
東京外国語大学	9	9	8
神戸大学	22	23	9
愛媛大学	—	22	20
お茶の水女子大学	6	6	5
信州大学	9	11	10
三重大学	—	11	10
首都大学東京	10	11	9
静岡大学	—	8	7
早稲田大学	208	211	201
慶応義塾大学	105	105	99
上智大学	77	77	76
東京理科大学	197	197	187
学習院大学	76	76	72
明治大学	221	221	209
青山学院大学	69	69	63
立教大学	154	154	147
中央大学	113	113	108
法政大学	225	226	219
関西学院大学	107	116	52
関西大学	201	219	85
同志社大学	134	146	67
立命館大学	109	115	64
南山大学	28	28	26
日本大学	406	409	371
東洋大学	315	318	310
駒澤大学	153	153	150
専修大学	73	75	70
京都産業大学	32	38	25
近畿大学	169	174	74
甲南大学	46	46	17
龍谷大学	59	62	45
愛知学院大学	12	—	10
名城大学	36	—	32

大学入試合格実績

大学名		合格実績として記載した数値		実際の合格者数
		パンフレット	ポスター	
医学部 医学科 入試合格実績	東北大学	1	1	0
	長崎大学	1	—	0
	徳島大学	2	2	0
	山梨大学	2	2	1
	佐賀大学	2	2	1
	岐阜大学	1	—	0
	大阪市立大学	4	4	0
	奈良県立医科大学	4	5	1
	大阪医科大学	2	2	0
	順天堂大学	7	7	6

注1 パンフレットには平成22年4月18日時点で判明していた合格実績が、ポスターには確定した合格実績が記載されたため、同じ大学であっても合格実績として記載された数値が異なり、また、パンフレットについては、実際の合格実績若しくは実際の合格実績よりも少ない数値が記載されている場合がある。

注2 「—」は、合格実績が記載されていなかったものである。



市進ウイングネットグループ

主要大学合格者数速報

[4/18現在 中間速報]

難関9大学 189名

(旧7帝大+東工大、一橋大)

東京大	43名	京都大	32名	大阪大	45名
北海道大	15名	東北大	13名	名古屋大	11名
九州大	9名	東京工業大	15名	一橋大	6名

国公立大 719名

東京大 43名 | 京都大 32名

北海道大	15名	大阪大	45名	千葉大	33名
東北大	13名	東京工業大	15名	名古屋大	11名
筑波大	18名	東京農工大	10名	神戸大	22名
埼玉大	16名	東京外国語大	9名	信州大	9名
一橋大	6名	東京医科歯科大	5名	広島大	12名
お茶の水女子大	6名	横浜国立大	6名	九州大	9名
首都大学東京	10名	横浜市立大	3名	その他	371名

国公立大医学部 48名

医学部・医学科のみの実績です。

東京大	6名	千葉大	7名	慶應義塾大	10名
東京医科歯科大	4名	広島大	1名	東京慈恵医科大	15名
東京北大	1名	弘前大	2名	順天堂大	7名
大阪大	1名	山梨大	2名	北里大	2名
防衛医科大学	6名	秋田大	1名	昭和医大	6名
筑波大	2名	佐賀大	2名	東邦医大	4名
三重大	1名	香川大	1名	日本医大	4名
徳島大	2名	琉球大	1名	その他	14名

早慶上理 587名

早稲田大	208名	慶應義塾大	105名
上智大	77名	東京理科大	197名

GMARCH 858名

学習院大	76名	明治大	221名	青山学院大	69名
立教大	154名	中央大	113名	法政大	225名

関関同立南山 579名

関西学院大	107名	関西大	201名		
同志社大	134名	立命館大	109名	南山大	28名

日東駒専・産近甲龍 1,253名

日本大	406名	東洋大	315名	駒澤大	153名
専修大	73名	京都産業大	32名	近畿大	169名
甲南大	46名	龍谷大	59名		

愛愛名中 83名

愛知大	8名	愛知学院大	12名	名城大	36名
中京大	27名				

パンフレット (縮小したもの)

別添写し 1

市進ウイングネット加盟校からの提供資料

ICHISHIN WINGNET

志望校合格おめでとう! **2010年春** **合格実績**
市進ウイングネットグループ

東京大学 43名 **京都大学 33名**

国公立大 766名



東京大 43名	一橋大 6名	北海道大 16名	名古屋大 11名	九州大 9名
京都大 33名	東京工業大 15名	東北大 15名	大阪大 47名	
筑波大 18名	東京医科歯科大 5名	千葉大 33名	岡山大 19名	香川大 24名
東京農工大 10名	東京外国語大 9名	神戸大 23名	広島大 12名	愛媛大 22名
お茶の水女子大 6名	横浜国立大 6名	信州大 11名	三重大 11名	山口大 4名
首都大学東京 11名	埼玉大 17名	静岡大 8名	島根大 9名	その他 313名

医学部医学科 119名

東京大 6名	防衛医科大 6名	千葉大 7名	慶應義塾大 10名	東京慈恵会医科大 15名
東京医科歯科大 4名	弘前大 2名	佐賀大 2名	順天堂大 7名	昭和大 6名
東北大 1名	山梨大 2名	奈良県立医科大 5名	東邦大 4名	東京女子医科大 4名
大阪大 1名	徳島大 2名	横浜市立大 2名	東京医科大 3名	日本医科大 4名
筑波大 2名	広島大 1名	大阪市立大 4名	大阪医科大 2名	その他 17名

早慶上理 590名



早稲田大 211名	慶應義塾大 105名
上智大 77名	東京理科大 197名

GMARCH 859名 学習院大 76名 立教大 154名 明治大 221名 中央大 113名 青山学院大 69名 法政大 226名

関関同立南山 624名 関西学院大 116名 立命館大 115名 関西大 219名 南山大 28名 同志社大 146名

日東駒専・産近甲龍 1,275名

日本大 409名	東洋大 318名	駒澤大 153名	専修大 75名
京都産業大 38名	近畿大 174名	甲南大 46名	龍谷大 62名



完全個別対応 Web授業
市進 ウイングネット

ICHISHIN + Z-KAI

消表対第251号

平成23年4月26日

株式会社ウィザス

代表取締役 生駒 富男 殿

消費者庁長官 福嶋 浩彦

(公印省略)

不当景品類及び不当表示防止法第6条に基づく措置命令

貴社は、貴社が経営する「第一ゼミナール」と称する学習塾、「第一ゼミ予備校」と称する学習塾及び「ファロス個別指導学院」と称する学習塾（以下、これらを総称して「本件3学習塾」という。）において提供する大学入学試験（以下「大学入試」という。）受験対策の役務（以下「本件役務」という。）の取引について、不当景品類及び不当表示防止法（昭和37年法律第134号。以下「景品表示法」という。）第4条第1項の規定により禁止されている同項第1号に規定する不当な表示を行っていたので、同法第6条の規定に基づき、次のとおり命令する。

1 命令の内容

- (1) 貴社は、本件3学習塾において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生（以下「本件3学習塾の受講生」という。）の募集に係る表示に関して、次に掲げる事項を速やかに一般消費者に周知徹底しなければならない。この周知徹底の方法については、あらかじめ、消費者庁長官の承認を受けなければならない。
 - ア 平成22年3月31日に大阪府に所在する新聞販売店を通じて一般日刊紙に折り込んでそれぞれ配布したチラシ、同年4月6日に大阪府、奈良県及び岐阜県に所在する新聞販売店を通じて一般日刊紙に折り込んで配布したチラシ並びに同月5日頃から同月14日頃までの間自社ウェブサイトにおいて、本件3学習塾の受講生の平成22年度大学入試の合格実績（以下「平成22年度大学合格実績」という。）が、別表「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりである旨を表示していたこと。
 - イ 実際には、本件3学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表「実際の合格者数」欄記載のとおりであり、他の事業者が経営する学習塾等において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生及び貴社が経営する学習塾のうち、本件3学習塾以外の学習塾において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生の平成22年度大学合格実績を加算していたものであったこと。
 - ウ 前記アの表示は、本件役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すものであり、景品表示法に違反するものであること。
- (2) 貴社は、今後、本件役務又はこれと同種の役務の取引に関し、前記(1)記載の表示と

同様の表示が行われることを防止するために必要な措置を講じ、これを自社の役員及び従業員に周知徹底しなければならない。

- (3) 貴社は、今後、本件役務又はこれと同種の役務の取引に関し、前記(1)記載の表示と同様の表示を行うことにより、当該役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示す表示をしてはならない。
- (4) 貴社は、前記(1)に基づいて行った周知徹底及び前記(2)に基づいて採った措置について、速やかに文書をもって消費者庁長官に報告しなければならない。

2 事実

(1)ア 株式会社ウィザス（以下「ウィザス」という。）は、大阪市中央区備後町三丁目6番2号KFセンタービルに本店を置き、大学入試受験対策の学習塾を営む事業者である。

イ 株式会社市進ホールディングス（以下「市進ホールディングス」という。）は、千葉県市川市八幡二丁目3番11号に本店を置き、自社の子会社が経営する学習塾等を通じて本件役務を提供する事業者である。

また、株式会社市進ウイングネット（以下「市進ウイングネット」という。）は、市進ホールディングスの子会社であり、市進ウイングネットが運営する「ウイングネット」と称する映像授業配信システムを利用した大学入試受験対策の映像授業（以下「ウイングネット映像授業」という。）を、市進ホールディングスの子会社が経営する学習塾等（以下「市進グループ学習塾」という。）のうち一部の教室及び市進ウイングネットとウイングネット映像授業の利用契約を締結している事業者が経営する学習塾（以下「ウイングネット加盟塾」という。）に提供している。

(2)ア ウィザスは、本件3学習塾その他自ら経営する学習塾に開設した大学入試受験対策用の講座の受講生に対して学習指導を行っており、また、ウィザスが経営する学習塾のうち一部の教室に、ウイングネット映像授業を提供している。

イ ウィザス及び市進ウイングネットは、ウィザスが経営する学習塾において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生、市進グループ学習塾において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生及びウィザスが経営する学習塾を除くウイングネット加盟塾におけるウイングネット映像授業の受講生の平成22年度大学合格実績を合算した数値を、それぞれ、自社が作成する広告に掲載することを決定した。

(3)ア ウィザスは、平成22年3月31日に大阪府に所在する新聞販売店を通じて一般日刊紙に折り込んで配布したチラシ（別添写し）、同年4月6日に大阪府、奈良県及び岐阜県に所在する新聞販売店を通じて一般日刊紙に折り込んで配布したチラシ並びに同月5日頃から同月14日頃までの間自社ウェブサイトにおいて、「2010年度合格速報」等と題し、本件3学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績が、別表「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりである旨を表示していた。

イ 前記アの表示に接した者は、本件3学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表「合格実績として記載した数値」欄記載のとおりであると認識するところ、実際には、本件3学習塾の受講生の平成22年度大学合格実績は、別表「実際の合格者数」欄記載のとおりであり、他の事業者が経営する学習塾等において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生及びウィザスが経営する学習塾のうち、本件3学習塾以外の学習塾において提供する大学入試受験対策用に開設した講座の受講生の平成22年度大学合格実績を加算していたものであった。

3 法令の適用

前記事実によれば、ウィザスは、本件役務の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すことにより、不当に顧客を誘引し、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれがあると認められる表示をしていたものであり、この表示は、景品表示法第4条第1項第1号に規定する不当な表示に該当するものであって、かかる行為は、同項の規定に違反するものである。

4 法律に基づく教示

(1) 行政不服審査法（昭和37年法律第160号）第57条第1項の規定に基づく教示

この処分について不服がある場合には、行政不服審査法第6条の規定に基づき、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、書面により消費者庁長官に対し異議申立てをすることができる。

(2) 行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）第46条第1項の規定に基づく教示

訴訟により、この処分の取消しを求める場合には、行政事件訴訟法の規定により、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、国（代表者法務大臣）を被告として、この処分の取消しの訴えを提起することができる。

（注1）この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、この処分の日から1年を経過すると、この処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。

（注2）異議申立てをして決定があった場合には、この処分の取消しの訴えは、その決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができる。ただし、その決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、その決定の日から1年を経過するとこの処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。

大学名	合格実績として記載した数値						実際の合格者数
	新聞折り込みチラシ				ウェブサイト		
	平成22年3月31日配布		平成22年4月6日配布				
東京大学	38	38	38	38	38	43	0
東京工業大学	11	—	—	—	—	—	1
京都大学	30	30	30	30	30	33	11
大阪大学	35	35	35	40	40	47	19
神戸大学	17	17	17	17	17	22	12
大阪市立大学	20	20	42	22	58	23	13
大阪府立大学	22	22		36		41	27
同志社大学	129	129	543	130	548	136	97
関西学院大学	106	106		108		110	91
立命館大学	104	104		105		109	60
関西大学	204	204		205		202	163

注1 平成22年3月31日には3種類、同年4月6日には2種類のチラシが配布されているところ、それぞれのチラシにおいて、平成22年度大学合格実績として記載された数値が異なる。

また、一部のチラシについては、大阪市立大学及び大阪府立大学の合計値並びに同志社大学、関西学院大学、立命館大学及び関西大学の合計値が記載されていた。

注2 チラシには、作成時点において判明した合格実績が記載され、ウェブサイトには確定した合格実績が記載されていたため、同じ大学であっても合格実績として記載された数値が異なり、また、実際の合格実績よりも少ない数値が記載されている場合がある。

注3 「—」は、合格実績が記載されていなかったものである。

生徒第一...だから
第一ゼミナール
Daichi Seminar

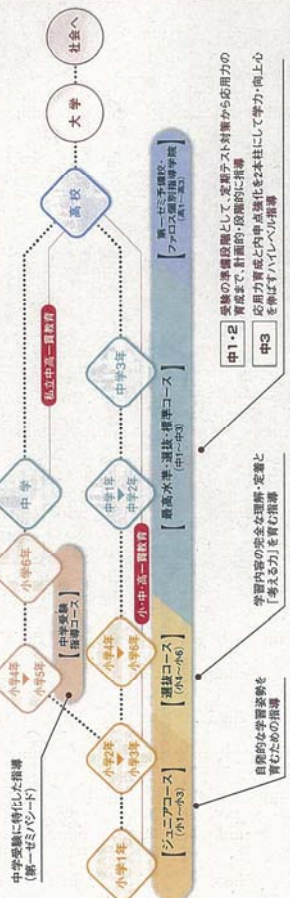
個別指導コース
第一ゼミ全校で実施

定員になり
次第締切

新年度入会生募集
4月入会生募集

小・中・高校生対象
全教科選択制

目標は志望校合格!目的は社会で活躍できる人づくり!!



小学部 指導のポイント
これからの学習の糧となる思考力と努力を身につけること。大切にする。これからの学習の糧となる思考力と努力を身につけること。大切にする。これからの学習の糧となる思考力と努力を身につけること。大切にする。

中学部 指導のポイント
【先明記】でなく【本質】を教える。「志望校合格」だけでなく、「その先」を考える。【先明記】でなく【本質】を教える。「志望校合格」だけでなく、「その先」を考える。【先明記】でなく【本質】を教える。「志望校合格」だけでなく、「その先」を考える。

Z会 第一
Z会教材を習入したハイレベルコース
Z会教材を習入したハイレベルコース
Z会教材を習入したハイレベルコース

第1回 進学・進級へのスタート時期...成績向上・志望校合格に向けて第一ゼミの公開テストで実力チェック!
4/10 4/11 4/18
合格判定テスト
実力判定テスト

小学部 中学、高校、そして大学と、将来を見据え「いま、学ばねばきここと」を各学年に応じた適切に指導します。

小1~3 ジュニアコース / 基礎学力の確立
系統的な学習習慣を確立し、自分から学ぶ意欲を伸ばします。基礎学力を確立し、自分から学ぶ意欲を伸ばします。基礎学力を確立し、自分から学ぶ意欲を伸ばします。

小4~6 速抜コース / 応用力の育成へ
小学部の学習内容を完全理解を超えて、これからの学習の糧となる「考え力」を育成します。小学部の学習内容を完全理解を超えて、これからの学習の糧となる「考え力」を育成します。

中学受験専門 第一ゼミナビッド
学力向上を重視する各科目別の洗練指導へ! 中学受験専門 第一ゼミナビッド
学力向上を重視する各科目別の洗練指導へ! 中学受験専門 第一ゼミナビッド

中学部 各学年に最適な指導で、将来への「夢」をひとつずつ切り拓いていきます。
中1・中2 受験準備期
中3 受験対策期

大学受験コース 高1~3
大学受験コース 高1~3
大学受験コース 高1~3

個別指導コース 小1~高3
個別指導コース 小1~高3
個別指導コース 小1~高3

第一ゼミナール 第一ゼミ全校で実施
第一ゼミナール 第一ゼミ全校で実施
第一ゼミナール 第一ゼミ全校で実施

第一ゼミナール 第一ゼミ全校で実施
第一ゼミナール 第一ゼミ全校で実施
第一ゼミナール 第一ゼミ全校で実施